



Business Report



第154期中間報告書 平成29年4月1日から平成29年9月30日まで

名古屋鉄道株式会社

ごあいさつ

株主の皆様には、平素より、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第154期中間報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当上半期のわが国経済は、海外経済の回復を背景に輸出が堅調に推移したほか、雇用・所得環境の着実な改善により個人消費が持ち直すなど、緩やかな回復基調が続きました。

このような状況のもと、当社グループでは、積極的な営業活動と効率的な経営に努めた結果、連結営業収益は前年同期に比べ0.8%増の2,945億3千万円となりました。営業利益は8.9%増の254億7百万円、経常利益は7.9%増の264億7千4百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は11.2%増の168億7千5百万円となりました。

なお、当期の配当につきましては、先に公表いたしましたとおり、本年10月1日を効力発生日とした株式併合（5株を1株に併合）を考慮し、期末配当として1株につき27円50銭（特別配当2円50銭を含む。）を予定しておりますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

当社グループは、名鉄名古屋駅地区再開発の本格的な始動に備え、強固な経営基盤の確立と積極的な事業展開を進めるため、本年度が最終年度となる「名鉄グループ中期経営計画～PLAN123～」で定めた目標の達成に向けて取組んでまいります。

これからも末永く社会に貢献し、地域から愛される企業集団として存続するべく、グループ一丸となって更なる業績の向上に全力を傾注してまいりますので、何卒変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



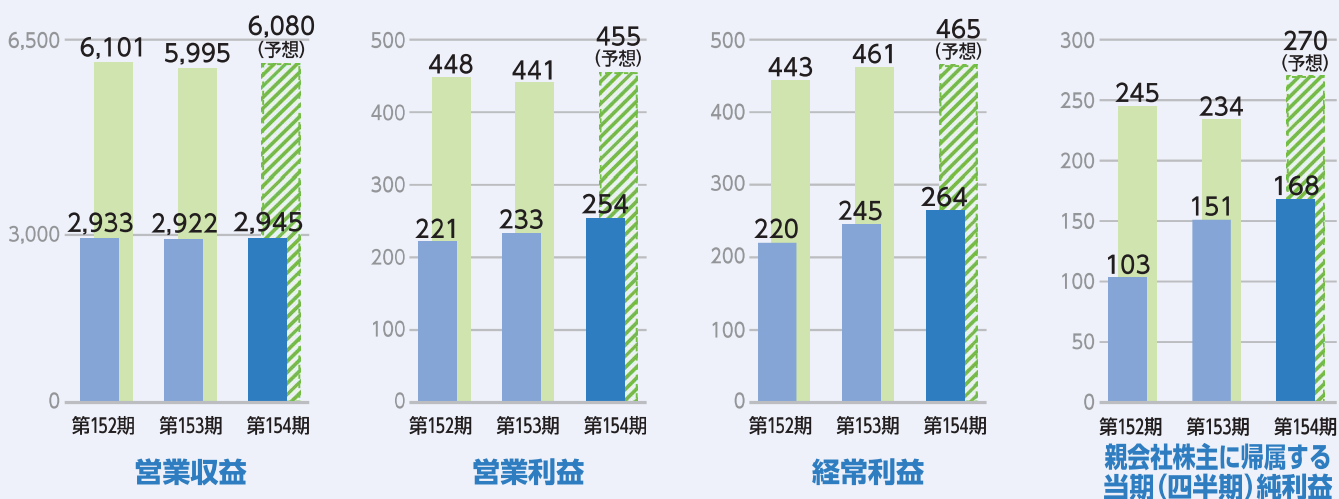
代表取締役社長
安藤 隆司

平成29年12月

平成30年3月期 第2四半期連結決算の概要

主要連結経営指標の推移

■ 第2四半期(累計) ■ 期末 (単位: 億円)
 (注)記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。



平成30年3月期の見通し

■ 平成30年3月期 連結業績予想

第2四半期までの業績を踏まえ、平成30年3月期の連結業績予想については、営業収益は6,080億円（前期比1.4%増）、営業利益は455億円（前期比3.0%増）、経常利益は465億円（前期比0.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は270億円（前期比15.2%増）としております。また、平成30年3月期末の連結純有利子負債残高については、4,380億円（前期比26億8千7百万円減）を見込んでおります。

営業収益	6,080 億円	前期比 1.4%増
営業利益	455 億円	前期比 3.0%増
経常利益	465 億円	前期比 0.8%増
親会社株主に帰属する当期純利益	270 億円	前期比 15.2%増

■ 配当予想

平成29年10月1日をもって、当社株式の売買単位である単元株式数を1,000株から100株に変更するとともに、株式併合（5株を1株に併合）を実施いたしました。

平成30年3月期の配当については、株式併合を考慮して、期末配当として1株につき27円50銭（特別配当2円50銭を含む。）を予想いたしております。なお、上記配当予想は、株式併合前の1株につき5円50銭に相当し、平成29年3月期に比べ50銭の増配となります。

※上記の予想は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

名鉄グループの事業概況



交通事業

営業収益	840億91百万円 (前年同期比 1.1%増)
営業利益	135億34百万円 (前年同期比 6.6%増)

鉄軌道事業では、当社は、都市計画事業の一環として高架化工事を引続き進めるなど、安全面の強化に努めたほか、通勤型車両3150系及び3300系を新造して車両更新を進めるなど、お客さまサービスの向上を図りました。営業施策面では、舞木検査場の操業20周年を記念した乗車券及びミューチケットカードを販売したほか、沿線地域と連携した観光キャンペーンを引続き実施するなど、旅客の利用促進に努めました。

バス事業では、名鉄バス(株)は、中部国際空港アクセスバス「セントレアリムジン」の利用が好調に推移したほか、本年9月には、名古屋駅と名古屋市大規模再開発エリア「ささしまライブ24地区」を結ぶシャトルバスの受託運行を社会実験として開始するなど、増収に努めました。また、名鉄観光バス(株)では、訪日外国人旅行者の個人向けツアーの充実を図るなど、インバウンド対応の強化に努めました。

タクシー事業では、名鉄タクシーホールディングス(株)傘下の事業会社6社は、名古屋市が交付する敬老バス(ICカード「manaca」)での電子マネー支払いにより運賃が割引になる「敬老バス割引」を本年4月から開始するなど、サービスの充実を図りました。また、名古屋市内を事業エリアに持つグループ7社は、同月に運賃改定を実施しました。



運送事業

営業収益	658億3百万円 (前年同期比 1.5%増)
営業利益	34億26百万円 (前年同期比 1.5%減)

トラック事業では、名鉄運輸グループは、関東地区及び関西地区において経営資源を集中させるため本年4月に組織再編を行い、経営効率の改善を図ったほか、昨年4月に資本業務提携を結んだ日本通運(株)との連携において、配送の受託や施設の共同利用を進めるなど、事業領域の拡大と経営資源の有効活用を図りました。

海運事業では、太平洋フェリー(株)は、販売用自動車や鋼材等の貨物輸送が好調に推移しました。



不動産事業

営業収益	414億34百万円 (前年同期比 6.3%増)
営業利益	52億55百万円 (前年同期比 10.9%増)

不動産賃貸業では、当社は、昨年11月に東京都中央区銀座において竣工した複合ビル「G4 BRICKS BLD. (ジーフォーブリックスビル)」を、本年7月に全館開業したほか、名鉄協商(株)は、駐車場の受託運営を、本年3月の名古屋市港区金城ふ頭のレジャー施設近隣に続き、「ささしまライブ24地区」内の複合ビル「グローバルゲート」で5月から開始するなど、事業の拡大を図りました。

不動産分譲業では、名鉄不動産(株)は、名古屋市東区のハイグレードシリーズマンション「プレティナレジデンス旭丘」をはじめとした、分譲マンションの販売に引き続き取り組みました。



レジャー・サービス事業

営業収益	278億81百万円 (前年同期比 1.7%増)
営業利益	11億40百万円 (前年同期比 37.9%増)

ホテル業では、(株)名鉄グランドホテルは、「名鉄グランドホテル」の開業50周年を記念した宿泊・宴会などの各種プランを発売するなど、積極的な営業活動に努めたほか、「中部国際空港セントレアホテル」の新棟開業に向けた準備を進めました。また、(株)名鉄犬山ホテルは、昨年6月から順次行っていた「名鉄小牧ホテル」の客室リニューアルを、本年9月に完了するなど、サービスの向上を図りました。

観光施設の経営では、(株)名鉄インプレスは、「日本モンキーパーク」において、昨年7月にリニューアルした「水の楽園 モンプル」の利用が好調に推移したほか、「野外民族博物館リトルワールド」において、グルメイベント「世界の肉フェスタ」を開催するなど、集客力の向上に努めました。また、(株)名鉄レストランは、本年4月に伊勢湾岸自動車道刈谷パーキングエリア内に「いきなりステーキ名鉄刈谷オアシス店」、中部国際空港旅客ターミナルビル内に「M's DINING (エムズダイニング)」をオープンするなど、新規顧客の獲得に努めました。



流通事業

営業収益	634億53百万円 (前年同期比 1.3%減)
営業利益	3億89百万円 (前年同期比 99.4%増)

百貨店業では、(株)名鉄百貨店は、「MEITETSU μ's Card (名鉄ミュージズカード)」を活用したキャンペーンを行ったほか、新規催事として、シニア向けに「そろそろ親のこと・自分のことを考えるフェア」を開催するなど、誘客に努めました。

その他物品販売では、名鉄産業(株)は、「ファミリーマートエスタシオ」を、瀬戸線小幡駅前や名古屋本線名鉄岐阜駅の商業ビル「ECT (イクト)」内にオープンするなど、収益力の向上に努めました。



その他の事業

営業収益	324億14百万円 (前年同期比 2.2%減)
営業利益	13億84百万円 (前年同期比 24.1%増)

その他の事業では、当社は、本年6月に(株)インターネットインフィニティーとの共同出資により、短時間リハビリ型デイサービスを展開する合併会社「(株)名鉄ライフサポート」を設立し、シニア層のニーズに応える取組みを推進しました。また、中日本航空(株)は、ドクターヘリをはじめとする緊急医療サービスの拡充を図るため、本年7月から北海道において、医療用小型ジェット機「メディカルウイング」の受託運航を開始しました。

平成30年3月期 第2四半期連結決算の要旨

■ 四半期連結貸借対照表

(平成29年9月30日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	158,480	流動負債	237,965
現金及び預金	10,257	支払手形及び買掛金	52,958
受取手形及び売掛金	53,966	短期借入金	46,500
分譲土地建物	56,040	1年以内償還社債	25,000
その他のたな卸資産	14,554	その他	113,507
その他	23,659	固定負債	487,956
固定資産	930,794	社債	179,990
有形固定資産	784,043	長期借入金	176,477
建物及び構築物	296,664	再評価に係る繰延税金負債	56,650
土地	363,891	退職給付に係る負債	32,563
その他	123,487	その他	42,275
無形固定資産	8,187	負債合計	725,922
投資その他の資産	138,563	(純資産の部)	
投資有価証券	116,100	株主資本	216,999
繰延税金資産	8,770	資本金	88,863
その他	13,691	資本剰余金	23,156
		利益剰余金	105,276
		自己株式	△ 296
		その他の包括利益累計額	118,348
		その他有価証券評価差額金	30,122
		繰延ヘッジ損益	△ 31
		土地再評価差額金	89,002
		為替換算調整勘定	△ 17
		退職給付に係る調整累計額	△ 727
		非支配株主持分	28,004
		純資産合計	363,352
資産合計	1,089,274	負債純資産合計	1,089,274

(単位：百万円)

■ 四半期連結損益計算書

(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで) (単位：百万円)

科 目	金 額
営業収益	294,530
営業費	269,123
営業利益	25,407
営業外収益	3,237
営業外費用	2,171
経常利益	26,474
特別利益	776
特別損失	1,192
税金等調整前四半期純利益	26,057
法人税、住民税及び事業税	7,802
法人税等調整額	△ 171
四半期純利益	18,427
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,551
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,875

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

平成30年3月期 第2四半期個別決算の要旨

■ 四半期貸借対照表

(平成29年9月30日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	73,957	流動負債	101,546
現金及び預金	2,037	短期借入金	9,230
未収金	1,597	1年以内償還社債	25,000
短期貸付金	63,970	前受金	28,392
その他	6,351	その他	38,922
固定資産	702,088	固定負債	424,750
鉄軌道事業固定資産	365,811	社債	179,990
開発事業固定資産	142,443	長期借入金	161,815
各事業関連固定資産	4,544	再評価に係る繰延税金負債	51,163
建設仮勘定	30,216	その他	31,781
投資その他の資産	159,072	負債合計	526,297
関係会社株式	89,951	(純資産の部)	
投資有価証券	66,935	株主資本	139,051
その他	2,185	資本金	88,863
		資本剰余金	21,351
		利益剰余金	29,115
		自己株式	△ 279
		評価・換算差額等	110,697
		その他有価証券評価差額金	25,957
		土地再評価差額金	84,740
		純資産合計	249,748
資産合計	776,046	負債純資産合計	776,046

■ 四半期損益計算書

(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで) (単位：百万円)

科 目	金 額
営業収益	54,362
営業費	42,493
営業利益	11,869
営業外収益	6,921
営業外費用	1,836
経常利益	16,954
特別利益	237
特別損失	785
税引前四半期純利益	16,407
法人税、住民税及び事業税	3,245
法人税等調整額	△ 176
四半期純利益	13,337

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

東京・銀座に「G4 BRICKS BLD.」 全館開業！

ジューフォーブリックスビル

当社の複合ビル「G4 BRICKS BLD.」は、東京都中央区銀座4丁目のレンガ通り沿いに昨年11月に竣工し、本年7月に全館開業しました。

地上8階地下1階建ての同ビルのテナントとしては、事務所のほかに、高級ファッションブランド店や美容サロンなどが入居しています。

また、仮移転をしていた当社の東京支社も、昨年12月から同ビル8階に入居しています。



杉本美術館 開館30周年記念企画を開催

杉本美術館は、本年4月に開館30周年を迎えました。同美術館は、故 杉本健吉画伯から作品の寄贈を受け、当社が愛知県知多郡美浜町に設立した美術館です。同画伯は、当社の7000系パノラマカーの車体色を考案するなど、デザインの分野でも活躍した、日本を代表する洋画家の一人です。

同美術館では、開館30周年記念企画として、「奈良大和路 春夏秋冬」と題し、同画伯の代表作を展示しているほか、同画伯が晩年まで使用していたアトリエの公開などを行っています。



「正倉院雪景」(記念企画展示)

中日本航空「医療用小型ジェット機」本格運航を開始

中日本航空(株)では、本年7月から医療用小型ジェット機「メディカルウイング」の本格運航を北海道で開始しました。

同機は、医療機器等を装備しており、医師の継続した医学的管理の下で、患者さまを最適医療機関へ迅速に搬送することができます。

同社は、医療機器を備えた専用ヘリコプター「ドクターヘリ」を、国内最多となる全国13拠点で運航するなど、日本の救急医療航空搬送システムの発展に取り組んでいます。



中部国際空港エリアにおける名鉄グループの取組み

中部国際空港では、インバウンドをはじめとした空港利用者の増加に加え、平成31年に開業が予定されている愛知県国際展示場の建設や新ターミナルビルの整備などが進んでおり、今後も更なる活況が見込まれています。

当社グループは、同エリアにおいて、「セントレアホテル」の新棟建設に着手したほか、旅客ターミナルビル4階に、レストラン「M's DINING(エムズダイニング)」をオープンしました。

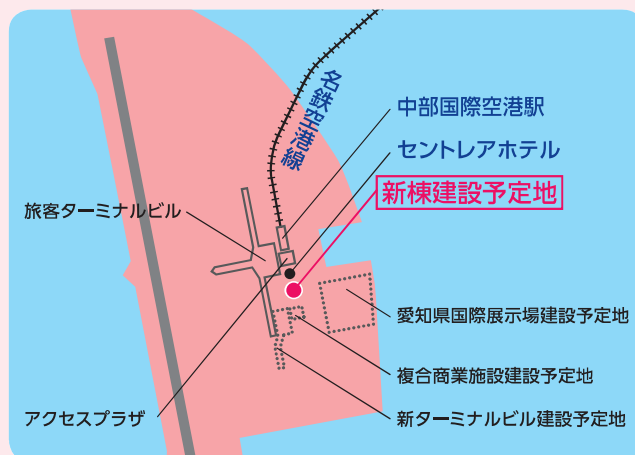
中部国際空港セントレアホテル新棟 平成30年秋開業(予定)

当社は、本年6月、セントレアホテルの新棟建設に着手しました。

同ホテルは、中部国際空港駅と旅客ターミナルビルを結ぶアクセスプラザに直結しており、(株)名鉄グランドホテルが運営しています。新棟は、160室の客室を備え、現在の客室と合わせて381室になります。



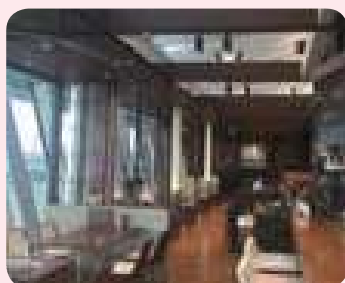
建物イメージ (手前が新棟)



名鉄レストラン「M's DINING (エムズダイニング)」をオープン!



外観



店内

(株)名鉄レストランは、本年4月、旅客ターミナルビル4階のちょうちん横丁に、レストラン「M's DINING」をオープンしました。同店は、スカイデッキに面した開放感のある店内で、モーニングからディナーまで、さまざまな利用シーンに合わせて、ゆったりとお食事をお楽しみいただけます。

会社情報

(平成29年9月30日現在)

会社概要

設立年月日	大正10年6月13日
本店所在地	名古屋市中村区名駅一丁目2番4号
資本金	88,863,525,064円
発行済株式総数	919,772,531株 ※株式併合の結果、平成29年10月1日時点では 183,954,506株となりました。
株主数	76,843名
事業内容	鉄軌道事業、開発事業
従業員数	5,145名
ホームページアドレス	http://top.meitetsu.co.jp/

役員

山本 亜土	代表取締役会長
安藤 隆司	代表取締役社長
高木 英樹	代表取締役副社長 〔グループ監査部・人事部・ 名鉄病院総括〕
柴田 浩	代表取締役副社長 〔東京支社・秘書室・ 広報部・総務部総括〕
拝郷 寿夫	代表取締役専務 〔グループ統括本部長〕
岩瀬 正明	専務取締役 〔グループ統括本部長補佐〕
高田 恭介	専務取締役 〔経営戦略部・財務部総括〕
高崎 裕樹	常務取締役 〔不動産事業本部長、 名駅再開発推進室総括〕
鈴木 清美	常務取締役 〔鉄道事業本部長〕
吉川 拓雄	取締役 〔人事部長〕
二神 一	取締役 〔秘書室長兼広報部長〕
矢野 裕	取締役 〔経営戦略部長〕
安達 宗徳	取締役 〔鉄道事業本部副本部長兼土木部長〕
岩切 道郎	取締役 〔事業推進部長〕
日比野 博	取締役 〔不動産事業本部副本部長 兼資産運営部長〕
小澤 哲	社外取締役
福島 敦子	社外取締役
松林 孝美	常任監査役(常勤)
小島 康史	常任監査役(常勤)
岡谷 篤一	社外監査役
川口 文夫	社外監査役
佐々 和夫	社外監査役

株主メモ

事業年度

4月1日から翌年3月31日まで

剰余金の配当の基準日

期末配当の基準日は毎年3月31日です。また、中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日とします。

定時株主総会の基準日

定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日です。

公告方法

電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、中日新聞に掲載して行います。

* 電子公告掲載ホームページアドレス
<http://www.meitetsu.co.jp/profile/ir/notice/>

株主名簿管理人

三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先・電話照会先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 ☎0120-782-031
(受付時間：平日9:00～17:00)

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式併合に伴うご案内

当社は、平成29年10月1日をもって、株式併合（5株を1株に併合）を実施いたしました。これに際し、株主様による特段のお手続の必要はございませんが、ご所有株式数と株主優待基準の変更について改めてご案内いたします。

■ご所有株式数のご確認方法について

株式併合に伴い、株主様のご所有株式数は、平成29年9月30日時点の株主名簿に記録された株式数に5分の1を乗じた株式数（1株未満の端数がある場合はこれを切り捨てます。）となりました。株式併合後のご所有株式数は、以下の方法でご確認いただくことができます。

●当社からの郵送物

平成29年10月末に当社よりお送りしたハガキ（大切なお知らせ）の開封面に、右図のように記載しております。

株式併合に伴うご所有株式数及び単元株式数変更のお知らせ

割当株式数

10月1日時点のご所有株式数が記載されています。

●お取引のある証券会社へのお問合せ

お取引のある証券会社（お取引の証券会社がない場合は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社 [TEL：0120-782-031]）でご確認いただくことができます。

■株主優待基準について

株式併合の割合に応じて以下のとおり優待基準を変更いたしましたが、**実質的な変更はございません。**なお、当該基準は、平成30年3月31日を権利確定日とする株主優待（平成30年6月発送予定分）から適用いたします。変更後の優待基準の詳細は、裏表紙をご覧ください。

1 株主優待乗車証(年2回、権利確定日：3月31日・9月30日)

ご所有株式数				乗車証の種類・贈呈枚数	
変更前(今回まで)		変更後(次回以降)			
3,000株以上	5,000株未満	600株以上	1,000株未満	電車線片道乗車証	2枚
⋮		✓全ての優待基準を5分の1といたしました。 ✓乗車証の種類・贈呈枚数に変更はございません。			

2 株主ご優待券(年1回、権利確定日：3月31日)

ご所有株式数	
変更前	変更後(次回以降)
1,000株以上一律	200株以上一律

株式併合に関するQ&Aを当社ホームページ（トップページ>企業・IR・採用>IR情報>株式情報Q&A）にて、ご覧いただくことができます。

株主ご優待制度のご案内



当社の株主ご優待制度には、600株以上の株主様に、ご所有株式数に応じて半年毎に贈呈する株主優待乗車証と、200株以上の株主様に、年1回一律で贈呈する株主ご優待券があります。なお、平成29年10月1日の株式併合に際し、優待基準を変更いたしました。詳細は10ページをご覧ください。

1 株主優待乗車証



権利確定日	発送時期	有効期限
3月31日	6月上旬	12月15日
9月30日	12月上旬	翌年6月15日

ご所有株式数	株主優待乗車証の種類	贈呈枚数(半年)
600株以上 1,000株未満	電車線片道乗車証〔普通乗車券方式〕 ・名鉄電車線で、1枚につき1名様1回限りご利用いただけます。 ・詳細は当社ホームページをご覧ください。	2枚
1,000株以上 2,000株未満		6枚
2,000株以上 3,000株未満		12枚
3,000株以上 4,000株未満		18枚
4,000株以上 5,000株未満		24枚
5,000株以上 6,000株未満		30枚
6,000株以上 7,000株未満		36枚
7,000株以上 8,000株未満		42枚
8,000株以上 20,000株未満	電車・名鉄バス全線乗車証〔パス券方式〕 ・ご持参の1名様にご利用いただけます。 ・名鉄バス線のバス路線には、高速バス路線など乗車にできない路線があります。 ・各自治体のコミュニティバス路線などには、ご乗車になれません。 ・ご希望の株主様は、ICカード「manaca」への移し替えが可能です。 ・詳細は当社ホームページをご覧ください。	1枚
20,000株以上 100,000株未満		2枚
100,000株以上 200,000株未満		5枚
200,000株以上		10枚

2 株主ご優待券



権利確定日	発送時期	有効期限*
3月31日	6月下旬	翌年7月15日

*電車線株主招待乗車証の有効期限は翌年6月30日。

ご所有株式数	株主ご優待券の内容	贈呈枚数(年)	株主ご優待券の内容	贈呈枚数(年)
200株以上一律	電車線株主招待乗車証	4枚	名鉄観光サービス募集型企画旅行商品 優待割引券：5～6%割引	2枚
	リトルワールド、日本モンキーパーク(遊園地部分のみ)、南知多ビーチランド&南知多おもちゃ王国共通 入場招待券	6枚	名鉄観光バス募集型企画旅行商品 優待割引券：5%割引	2枚
	明治村入村料 優待割引券：大人・シニア・大学生・高校生を一律850円に割引	2枚	太平洋フェリー運賃 優待割引券(A期間[通常期間]のみ)：10%割引	2枚
	杉本美術館入館料 優待割引券：50%割引	2枚	新穂高ロープウェイ運賃 優待割引券：往復 大人2,000円、小人1,000円に割引	2枚
	名鉄カルチャースクール神宮前入会金 優待割引券：50%割引	1枚	中央アルプス駒ヶ岳ロープウェイ運賃 優待割引券：20%割引	2枚
	名鉄百貨店 買物優待券：10%割引	18枚	恵那峡遊覧船運賃 優待割引券(定期船のみ)：大人900円、小人450円に割引	2枚
	名鉄グループホテル〔宿泊料金〕 優待割引券：20～30%割引	4枚	クアハウス長島入泉料 優待割引券：大人450円、小学生以下250円に割引	2枚
	名鉄グループホテル〔飲食代金〕 優待割引券：10%割引	4枚	名鉄自動車整備 車検・定期点検整備料金 優待割引券：工賃10%、部材5%割引	2枚
			名鉄病院 人間ドック受診料 優待割引券：2,000円割引	2枚

* 内は1枚あたりのご利用可能人数です。詳細は当社ホームページをご覧ください。

*ニッポンレンタカー名鉄は、平成30年6月贈呈予定の株主ご優待券からは、優待対象施設より除外いたします。

マイナンバー制度のご案内(株主の皆様へのお願い)

株式の税務関係の手続き(税務署への配当金に関する支払調書の提出など)において、株主様のマイナンバーが必要になりますので、口座のある証券会社にお届ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設された株主様は、三井住友信託銀行(TEL:0120-782-031)にお問合せください。

名古屋鉄道株式会社 総務部
〒450-8501 名古屋市中村区名駅一丁目2番4号

